

和田中学校

新たな発見のできる学校図書館

今の学校図書館

教室校舎とは別棟の2階に位置するため、学校図書館への来館を促すように図書委員活動や図書館からの情報発信を行っている。本の貸し借りだけでなく、自習や課題を行う場所、一人で来ても、ゆっくり過ごせる所として、多様な生徒の居場所となっている。



学校図書館の運営

- 学習センターとして活用できるように、文学に偏らない蔵書を心がけている。
- 学校図書館だよりを発行し、図書館活動や図書情報の発信を行う。
- ホームページに、学校図書館のサイトを作り、館内写真・図書館だよりを掲載。また、外部サイトを使用した蔵書検索ができるようにしている。
- 教職員版として、図書館通信を学期末に発行し、授業での活用や生徒の利用状況を共有している。

1年間の主な活動

- 4月 全学年図書館オリエンテーション
- 6月 杉並区読書月間 読書ビンゴ
- 7月 職場体験の受入
- 11月 読書週間「本まつり」
先生のおすすめの本、おはなし給食、
図書館クイズ、図書委員のおすすめ本大賞
- 2月 組対抗の貸出パズル

特色ある取組

- 朝読書活動、学級文庫の設置
- 貸出冊数に応じた利用者カードの配布
30冊以上借りた生徒は個人カードをもらい、使うことができる。50冊以上だと貸出を1冊増やし、100冊以上だと2冊増やすことができる。

- 学校図書館に、教員のおすすめ本の展示。

- 読書の記録(国語科)

「学校図書館の本を利用する。」「いろいろな分類の本や新書を読む。」等の課題を設定した読書活動。

- 図書委員会活動

読書喚起のための本の紹介活動…おすすめ本のPOP、読み藁、一行一会など。

来館促進活動…図書クイズや組対抗の貸出パズル。



これからの学校図書館

- 図書資料、新聞、インターネットなど多様な情報を使い、自らの課題を解決できるように学習、授業支援の充実と蔵書の構築を図る。
- 読書を通して多様な価値観、生き方を知る機会を提供する。
- 居心地がよい図書館づくりを心がける。